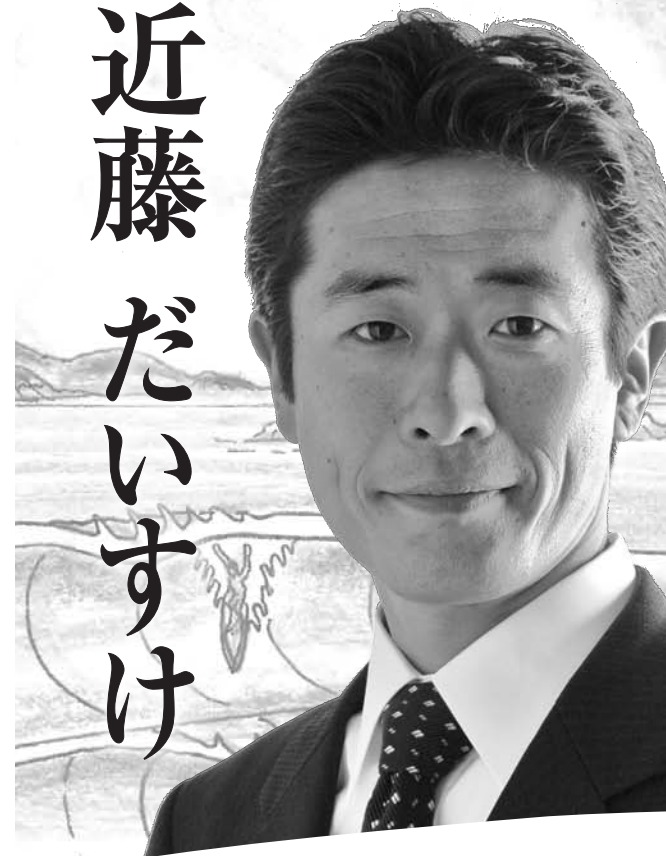


# 近藤 だいすけ



逗子葉山だいすけ  
www.kondo-daisuke.jp



**近藤だいすけ 40歳**  
'98~'06 逗子市議会議員(3期4選)  
'07~神奈川県議会議員  
家族: 妻・一男・一女  
身長: 187cm 体重: 73kg  
星座: 山羊座 血液型: O型  
趣味: 釣り、音楽鑑賞、料理  
特技: ドラムが叩ける  
潜水で50m泳げる

twitter でフォローして下さい!

think & act vol.9 近藤だいすけ神奈川県議会ニュース  
発行部数35,000部/発行日2010年10月20日/配布地域:逗子市・葉山町  
近藤だいすけ事務所 〒249-0006 神奈川県逗子市逗子3-6-7  
Tel/Fax:046-873-8744 E-mail:daisuki@kondo-daisuke.jp

## タウンミーティング開催のご案内!



毎週末、近藤の選出区である逗子葉山の様々なエリアで『タウンミーティング』と題した、身近な政治の意見交換会を開催しています。お誘い合わせの上、皆様のご参加をお待ちしております。希望のテーマがあれば事前にお知らせ下さい。

- 10月23日(土) 氏子会館/葉山
  - 11月13日(土) 池子会館/逗子
  - 11月20日(土) 葉山港管理事務所/葉山
  - 11月21日(日) 葉桜会館/葉山
- ※開催時間は各会場ともに 10:30~12:00 です。

### 皆様からのご意見を、お待ちしております。

お名前	ご意見など
ご住所	
TEL	
FAX	
E-mail	

FAX にてご送信ください。  
FAX 番号 046-873-8744



### ボランティア募集

ご近所への議会ニュースのポスティングなど、近藤だいすけの活動をサポートして下さい。大募集中です。TEL・FAX・E-MAIL でご連絡下さい。よろしく願い致します。



think & act

vol.9

県民の安全・安心のために...高齢者のくらしの場をつくる

神奈川県議会ニュース

神奈川県では、高齢者施設へ入所を希望しながら待機している方が 22 年 1 月現在 2 万 3 千人います (逗子市では 329 人・葉山町 158 人)。東京都、兵庫県について全国ワースト 3 が現状。

平成 21 年度~平成 23 年度の 3 年間で 6,200 床の整備目標があり、本年度予算では、約 11 億円が措置され 1,300 人以上の待機解消が実現します。高齢化の進む日本、依然として施設は不足しており、景気刺激にもつながる公共事業として今後も予算確保を求めます。

### 「神奈川県議会 第 3 回定例議会が開会中」

本年から県議会開催日程が変更となりました。(100 日/年→200 日/年) 国会のように会期を長くし、時々の事案に迅速に対応できる議会への改革の一つです。9 月 13 日開会の第三回定例会は最も長く、12 月 21 日までの 100 日間です。地元逗子葉山の皆さまから直接お話を聞く日が少なくなります。何卒ご容赦願います。タウンミーティングは予定通り進めていますので、是非ご参加ください。

### 「代表質問に登壇」

第 3 回定例県議会において、県議団の代表質問を任せられるという 1 期生では異例の機会を得ました。松沢知事との質疑を次項で報告します。

## 池子米軍地区の諸問題解決に向けて日米合同委員会が合意。

9月30日、日米合同委員会が開催され、逗子市と横浜市にまたがる池子米軍家族住宅地区の諸問題の解決に向けた4項目が正式に合意が成立しました。以下がその4項目と近藤のコメントです。

(1) **横浜市域の住宅建設戸数を700戸から400戸程度に削減すること。**これは平井逗子市長をはじめとする関係者の粘り強い交渉の結果であり、平井市長の尽力に心より敬意を表したい。

(2) 返還には相当の期間を有することから、**返還までの間の共同使用が盛り込まれたこと。**国有地が返還となると地元市町村への有償返還となりますが、実は逗子市にはその財源がありません。共同使用では土地は逗子市の物になりませんが、住民は自由に行き来できることから事実上の一部返還と言えます。また、共同使用では米軍占有地の固定資産税分を自治体に交付する「基地交付金(2.6億円)」も減額されないと考えられます。

(3) **逗子市域の土地の返還(約40ha)については、引き続き日米間で協議し、返還実現に向けて努力すること。**

(4) **300戸の住宅建設については、日米で協議の上、その時点での需要を勘案し、必要に応じ建設すること。**建設場所については池子住宅地区の横浜市域が一つの選択肢としてあり得ること。

## 池子返還に向け大きく前進

横浜市域側に追加建設の可能性が残されましたが、米国の軍事費削減・人件費削減の方針からも追加建設があるとは考えにくい。

今後は基地施設や区域だけに軍人等が住むのではなく、区域外の民間住宅を借り上げる事も検討すべきでしょう。民間住宅の活用は一般より割高な賃貸料を請求されるという問題があり進みませんが、追加建設も無くなり、コストも安く、地域産業も潤うと考えます。

いずれにしても長年の懸案事項である池子米軍住宅地区の解決に向けた大きな前進です。



引き続き平井市長とともに池子返還に向けて尽力します！

TVKでも放映されました。



## 9/17 県議会代表質問の概要

一期生では異例の大抜擢！  
会派を代表して松沢知事を買しました。

**1 【近藤質疑】国民健康保険団体連合会(以下国保連)の約30億円の余剰金及び約47億円の内部保留金について、市町村の保険者に還元すべきでは？**

【知事答弁】国保連にたいして適正な財政運営が行われるよう指導していく。余ったお金の処理については、国保連と市町村の合意で決めるべき。

**2 【近藤質疑】一日でも早く、逗子市池子の基地返還を実現して頂きたい。見通しはどうなっているのか？**

【知事答弁】40haの土地返還に向けて協議がスタートした。県としても地元市と連携し、国に求めていく。

**3 【近藤質疑】青少年保護育成条例改正で、保護者による青少年(乳幼児含む)を連れた深夜外出の制限が盛り込まれた。どのように実効性を持たせるのか？**

【知事答弁】深夜の同伴外出がしにくい環境の整備のために、保護者・児童、教育機関への周知を徹底させ、同時に外出先店舗への周知と働きかけを行う。

**4 【近藤質疑】地域主権型社会の実現に向け、市町村への権限移譲を積極的に進めて頂きたい。また逗子市と葉山町では移譲される権限に格差が生じ、それが行政サービスの格差となる懸念があるが。**

【知事答弁】権限移譲を積極的に進めたいが、移譲に伴う膨大な事務処理を小さな町では受け入れきれない。そのため複数市町村が広域的に連携して、地域単位で県の権限を受け止める仕組みなどが必要。広域連携を制度として構築し、環境整備を進める。

**5 【近藤質疑】医療現場、中でも産科婦人科での医師不足は深刻。助産師の養成及び有資格者の再就業への取り組みは？**

【知事答弁】県保健福祉大学の教育課程の在り方を検討していく。再就業については産科現場での研修と就業相談を実施し、3年間で参加者の4割、30名が就業した。

**6 【近藤質疑】公共事業、特に建設業の公契約について低価格化が進み、下請事業者へのしわ寄せが懸念される。適正な賃金水準確保への取り組み、元請・下請関係の調査は？公契約条例を制定すべき。**

【知事答弁】「かながわ方式」という入札制度を元に、工品質の確保及びダンピング対策を講じ、しわ寄せ対策として経営者対象に講習を実施し、建設業者への実態調査・指導を行っている。元請下請の契約は民間同士の契約となるため、調査は出来ない。条例については既に制定している野田市の事例を調査し、検討していく。